

事務事業名 ヤングテレフォン相談事業

出力日：令和04年03月15日

キーコード：674

施策：	19	青少年の健全育成	財務コード	01090603-02-00
基本事業：	05	青少年の悩み相談の充実	担当部	教育部
基本事業の成果指標	青少年の相談窓口を知っている児童・生徒の割合		担当課	生涯学習課
			担当係	生涯学習推進・青少年担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成03年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
青少年（保護者）			<p>【電話受付】 毎週月～土曜日の午前10時から午後6時まで電話により2人体制で相談受付（匿名可）。</p> <p>【メール受付】 メールによる相談受付（市ホームページから投稿）</p> <p>【周知活動】 市公式HP、市広報、PRカード（名刺サイズ）、チラシによる周知。</p> <p>【連携活動】 内容により、関係機関につないでいる。</p>						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
青少年自身や保護者の悩みに、電話で応じ傾聴しながら、その内容に応じたカウンセリングを行うことにより、青少年の非行防止と健全育成を図ることを目的とする。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	01年度実績	02年度実績	03年度当初	04年度要求	05年度計画	06年度計画	目標
相談件数（相談実数）		件	490	547	500	500			500
他機関への取り次ぎ件数		件	18	19	20	20			20
5. コスト									
事業費		計	千円	3,188	3,755	3,943	3,901		
		国	千円	0	0	0	0		
		県	千円	0	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0		
一般		千円	3,188	3,755	3,943	3,901			
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費		千円	807	803	792				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	3,995	4,558	4,735	3,901			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている	相談件数は増加したが、リピーターによる相談が見られた。								
どちらかといえばあがっている									
あがっていない（停滞・低下）									
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	あり	県の相談窓口（子どもホットライン24）に比較すると、電話はかかりやすいが、青少年からの相談件数は減少傾向にある。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了	
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
相談窓口は確保しつつ、現在の人員配置や設置場所などについて検討を行う。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				備考・特記事項 or 進行管理欄					
青少年自身や保護者の悩みの相談を電話で応じ、傾聴しながら、その内容に応じたカウンセリングを行うことにより、青少年の非行防止と健全育成を図ることを目的として、平成3年度に開設。				平成27年4月1日より、メールでの相談受付開始。 平成27年4月1日より、開設日を月・火・木・金の週4日から、月～土の週6日へ変更。 時間帯は変わらず、10時から18時まで。					